

えべつ コラボ ニュース

2025.11 no. 49

ピックアップ!

頑張っている市民活動団体を紹介

江別認知症の人の家族を支える会 (通称 かけはしの会)

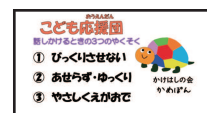
江別認知症の人の家族を支える会・通称「かけはしの会」は、認知症の人とその介護をしている家族の両方の支援を目的に平成元年3月から活動をしています。主な活動は電話相談などの相談窓口と低額で利用出来る「認知症高齢者家族やすらぎ支援」の運営で(詳しくは右枠内をご覧ください)、その他、介護家族の集いの茶話会の開催、広報誌の発行、施設見学への同行、市民活動団体版出前講座の実施など、介護の経験者ならではの、当事者や家族の立場に寄り添った幅広い活動を行っています。

特に近年力を入れているのが、認知症の人の言動を若い世代の人に理解してもらうための、動画を活用した啓発事業です。「朝ご飯を食べていない。財布を盗まれた。」「野球場が分からなくなった(迷子のおじいちゃん)。」の2つの寸劇は、両方とも会員が脚本を作って演じています。現在は主に児童を対象に、小学校で講座を開催しています。ご興味のある方・団体はかけはしの会までお問合せください。

会員は現在100名以上、会の趣旨に賛同いただける方ならどなたでも入会いただけます。現在、正会員・賛助会員どちらも募集中、会費は年1,000円です。ご連絡お待ちしております。



市民活動団体版出前講座の様子。スライドを使った説明のほか、DVDでの寸劇上映や、実際に紙人形を使った劇で認知症の人やその周りの人との具体的なやりとりを疑似体験することが出来ます。身近な出来事としてとらえる機会になるほか、周囲に相談をしやすくする・受けやすくするきっかけづくりにもなります。



今年度に正式にかけはしの会公式キャラクターになった「かめぼん」。ゆっくりのんびりと、あせらずに進んでいこうという気持ちが込められています。活動の時は手作りのフェルトマスコットを会員が身につけています。学校で啓発講座を受けてくれた児童には、認知症の人へ話しかけるときの注意とかめぼんのマークが書いてあるカラフルなカードを配っています。

認知症に関する相談窓口(電話)

・011-387-5657

いきいきセンターさわかち内(水) 10:00~15:00

・011-389-7830

社会福祉協議会内(木) 10:00~15:00



「認知症高齢者家族やすらぎ支援」について

江別市からの委託事業で、認知症の人を介護している家族の休養や、買い物などの外出時に訪問し、家族に代わって認知症の人の話相手となったり見守りを行う支援です。

申込み先 江別市介護保険課

☎ 011-381-1067

利用時間 月~土曜日 9:00~17:00の間で1時間単位
(日・祝・年末年始を除く)

利用料金 1時間につき100円 月8日以内

-- 入会などの申込・活動への問合せはこちら --

江別認知症の人の家族を支える会

TEL/FAX 011-387-5657(水)10~15時

江別市民活動センター・あい

江別市東野幌町 6 番地 43
市民交流施設「ぷらっと」内
TEL:011-374-1460



コラボニュース
バックナンバー

